

全国中学生重量挙げ選手権 大活躍!

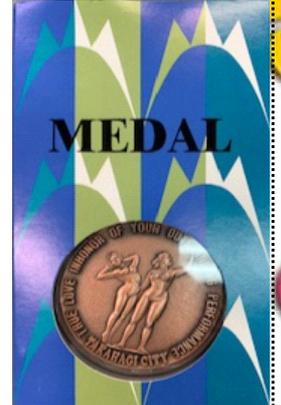
重量挙げ全国中学生選手権が7月17日(日)に、茨城県高萩市で開催されました。本部中学校からは2年生の天久星七君、比嘉功君、松川カイリさん、並里柚希さんが出場し、日頃の練習の成果を発揮しました。日頃は本部高校で練習を積み重ねているため練習風景を見る機会はあまりありませんが、中学生記録を樹立するなど全国トップレベルの実力を兼ね備えています。今後の活躍も期待しています。



大会結果



松川カイリ 2位
記録105kg (50・55)



並里柚希 3位
記録113kg (58・55)

天久 星七 優勝

記録 180kg (84・96)

スナッチ・ジャック・トータル全てで
日本中学新記録樹立!

比嘉 功 優勝

記録 192kg (94・98)

スナッチ・トータルで日本中学
新記録樹立!

圧巻試技、記録更新 天久 記録更新はとどまるところを知らない。男子49kg級で全国中学記録保持者の天久星七がスナッチ、ジャックいずれも1本目から全中斬をマークする圧巻の試技を繰り出し、2連覇を成し遂げた。スナッチは難なく3本成功。練習から既に出していた自己ベスト83kgを1kg上回って新記録達成。ジャック3本目は悔しい失敗に終わったが、トータルを180kgまで伸ばした。久しぶりの試合に「うれしくて緊張もなかった」と全国の舞台上に伸び伸びと臨んだ。目標は「五輪代表に選ばれるぐらいに強くなりたい」と大きく持つ。練習はきついが、はっきりと成果として出るため「大切にしている」と地道な努力で3連覇を目指す。

納得と悔しさ、半々 比嘉 トータル192kgの全中斬で表彰台に上がった男子61kg級の比嘉功。前回自ら樹立した記録を9kg上回り「自信になった」とうなずいた。ただ試技ではひやひやだった。得意のスナッチで1本目から記録更新を狙ったが2本連続で失敗。3本目で94kgを成功させた。目標は自己ベストの97kgだったが挑戦できず。「メンタル面で負けた。そが改善点」と悔しさも残した大会になった。それでもジャックで自己新をとれたことは好材料となった。来年は「スナッチで20kg更新たい」と、3連覇と合わせて記録の大幅更新を目標にした。(※7月18日琉球新報9面記事より引用→)

